

平成29年度村政懇談会 地区自治会質問内容

白方地区自治会

質問事項 (題 目)	亀下区から岡交差点までの幹線道路の拡幅整備について
質問要旨 (内 容)	亀下区から岡交差点までの幹線道路について、自然災害時の避難並びに通学の安全確保の為の拡幅整備のお願いです。昨年度に引き続きの質問ですが、昨年度は、広域避難計画の内容を踏まえて地域の方々と協議していくとのことでしたが、その後の進捗状況についてお伺いしたい。また、岡交差点が変則交差点になっていて、特に朝夕の交通渋滞時の安全確保についても併せてお願いしたい。
回答	<p>(都市整備課)</p> <p>ご質問をいただきました区間の整備につきましては、主要な避難道路として位置づけし、歩道の未整備区間の解消に向け、歩道整備及び道路拡幅を検討する区間といたしました。</p> <p>狭あい箇所の解消や変則的な岡交差点の解消には、地形による制約が生じておりますので、現場の地形を把握する必要があると考えております。</p> <p>今年度は地権者や地形の調査を行い、みちづくり検討委員会や地域の皆様とともに概略検討を進めまして、拡幅整備の方向性について協議していきたいと考えております。</p>

平成29年度村政懇談会 地区自治会質問内容

白方地区自治会

<p>質問事項 (題 目)</p>	<p>コミセン内に居場所開設の提案</p>
<p>質問要旨 (内 容)</p>	<p>開設の狙いは、65歳以上の高齢者比率が年々上昇傾向にあり、居場所づくりの一環として館内の一角を利用する。</p> <p>目的は住まい周辺の身近な場所で、外出を増やす機会をつくり、人との関わりを増やしていくことが大切と考え、健康維持にも繋がると思える。</p> <p>運営には、健康な高齢者同士が受け皿で支え、飲物等はセルフ化して、労務負担を軽減にする。</p> <p>利用対象者は高齢者中心として、低料金で飲食等が可能とする。</p>
<p>回答</p>	<p>(介護福祉課)</p> <p>本村の高齢化率は、6月現在で65歳以上の方が24.1%、75歳以上の方が11.5%という状況です。</p> <p>高齢化が進展する中においても、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、地域でお互いに助け合い、支え合う社会づくりが求められています。こうした観点からも、「健康な高齢者同士が受け皿となり、相互に支え合う」という考え方は非常に素晴らしいことだと思います。</p> <p>また、外出機会を増やし、人と関わりを持つ取り組みはこれまでも色々な形で実施されてきており、高齢者にとっては、催し物に参加するためには、家から近い距離にあるコミセンや集会所など身近な場所での開催が望ましく、その開催回数やメニューが多いほど気軽に参加でき、人との関わりも増えると思われれます。</p> <p>質問にあるコミセン内での高齢者を対象とした常時の居場所開設につきましては、コミセンが全世代を対象とした施設であるため、特定の世代を対象とした居場所開設は難しいかと思えます。</p> <p>村では、健康づくりや介護予防活動のほか、孤立やひきこもり防止を目的とする居場所づくりの活動やサロンの開催の育成・支援を目的とした補助制度を設けており、白方地区でも活動をしている団体もございます。</p> <p>こうした補助制度もご活用いただきながら、今後も高齢者が外出しやすい環境を皆さまと一緒につくっていきたく存じます。</p>